

2021年5月29日

パナソニック松愛会奈良西支部会員の皆様

パナソニック松愛会奈良西支部
支部長 鷺山能雄
役員一同

2021年度スタートにあたり

今年は早くも梅雨入りとなり、またコロナ変異株の拡大と併せて憂鬱な日々が続いておりますが、会員の皆様におかれましてはご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、本来であれば本日（29日）が2021年度の「支部大会」開催日でしたが、残念ながらコロナ禍で2年連続の中止と相成りました。よって議案の審議はパナソニック松愛会会議規程第6条第3項に基づいて、会員の皆様から電話・メールで質問・意見等をお伺いする形で進め、去る25日に締め切らせて頂きました。支部HP掲載の「2021年度奈良西支部大會議案書承認のご連絡と御礼」にてご報告させて頂きました通り、すべての議案をご承認頂きました事に改めて心から感謝申し上げます。

本日をもって2021年度の支部活動をスタートし、新任役員2名を含む10名の役員でご承認いただきました活動方針を力強く推進して参る所存であり、会員の皆様におかれましてはどうか従前に増しますご指導・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。また支部活動の主役は会員の皆様方であり、これからも積極的なご参加とご支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

すぐにでも活動を垂直立上げしたいところですが、コロナ感染者は下げ止まりの上、複数の変異株が混在し、感染力の最も強いとされるインド株がどのようにしていくのか、また東京五輪が開催された場合アフター五輪の感染状況がどのようになるのか、さらには確実なワクチン接種完了時期はいつか等、不安材料はいくつもありますが、「焦らず、無理せず、諦めず」コロナ下でもできることをやりながら、一方で市中感染状況をよく見て、安全・安心が担保されるような状況になれば、一日も早く切望の行事を開催していきたいと考えております。

どうかそれまでは今しばらくのご辛抱をお願いしたいと存じます。

季節の変わり目ゆえ、くれぐれもご健康にご留意の上お過ごしくださいますようお願い申し上げ、新年度スタートのご挨拶とさせて頂きます。